

愛 労 連

愛知県労働組合総連合

名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL http://www.aioren.gr.jp
発行人 樽松 佐一
第128号 2004年3月10日

いのち、くらしを守る 4.4県民大集会

とき 4月4日(日) AM10:30から
ところ 久屋市民広場(名古屋市中区)
主催 年金改悪・大増税反対ネットワーク愛知



全国から1300人が参加したトヨタ総行動決起集会

トヨタにギャフンと言わせた前半戦

後半戦は

賃金・年金闘争をがんばるぞ

04国民春闘は昨年12月6日、7日にかけて行われた春闘討論集会に始まり、年が明けた1月10日の新春大学習会、1月25日には愛労連第30回臨時大会で春闘方針を確立し、スタートを切りました。2月11日には全国の仲間たちとともにトヨタを包囲するトヨタ総行動を成功させ、2月25日には全労連の全国1000地域総行動に呼応した2・25地域総行動にとりくんできました。

ふざけるなトヨタ

日本経団連は昨年12月16日に「ベアは論外、定昇は廃止」とする「経営労働政策委員会報告」を出しました。経団連会長企業であるトヨタ自動車では、空前の利益を上げながらも昨年の春闘でベアゼロを労働者に

多彩なとりくみ広げた2・25地域総行動

地域から春闘の幕開けを告げる2・25地域総行動は、25地域労連(港地区労は19日)が多様な行動を各地でくりひろげました。170駅頭での早朝宣伝から始まった行動は、年金

押しつけ、今春闘でも労組はベア要求を見送っていません。「トヨタは社会的責任をはたせ」とトヨタ総行動にとりくみました。今年のトヨタ総行動には、全労連も主催に加わり全国23都府県から多くの仲間たちが夜行バスや新幹線で駆けつけました。本社と元町工場での早朝宣伝行動では、県外の仲間がバスが続々と到着し、490名の大規模な宣伝を展開し、お昼の集会は1300人が参加、本社に向けてデモ行進しました。

改悪・大増税に反対する署名宣伝や商店街へのポスター貼りだし、商店街振興組合訪問、職安前で失業者宣伝、「トヨタ自動車に販売店からも声をあげてほしい」と名古屋市内に本社を置くトヨタ系ディーラー12社への要請、年金闘争などでの共同をよびかける労組訪問、地方自治体や労働基準監督署、社会保険事務所など行政への要請などにとりくみました。夕方からは、12地域で春闘勝利やイラク派兵反対を掲げた集会やデモがとりくまれ、屋内での年金学習会も開かれました。

春闘前半のとりくみ成功を確信しながら、賃金闘争、年金・税金闘争、イラク派兵、憲法改悪反対など職場からの立ち上がりを実切にしながら04国民春闘をたたかいぬきましょう。

3月7日にとりくまれた04春闘勝利自動車パレードには、60台120人が参加(右)
2・25地域総行動で千種・名東労連のデモ行進(下)



金属の仲間は元気いっぱい 賃金も年金もストを準備

JMIU愛知地本 委員長 原田敏之

JMIUの04春闘は、2・11の「トヨタ総行動」から始まりました。JMIU中央本部委員長が全労連の代表として激励に駆けつけることになり、各地方本部が代表派遣をすることとなりました。こうなると地元愛知も手抜きはできません。「愛労連からの要請を超える人員を」と頑張って宣伝行動に20名、集会には22名が参加しました。この愛知の豊田で、埼玉地本、神奈川地本のノボリを見るのは本場にうれいものでした。

賃金闘争では3月10日を回答指定日に設定し、たたかいをすすめています。7日には毎年恒例の金属

リレーストを背景に交渉を重ねていくことになっています。また、春闘押さえ込みに対する反撃には何よりも組織拡大と2職場で新しい仲間を迎えています。そして、3月7日には毎年恒例の金属

た。参加にあたっては幅広く声をかけ、組合未加入者や第2組合の仲間たちも参加してくれ、帰りのバスでは「たたかう仲間たちに励まされた。感動した」と感想が出されました。

今回の年金闘争で、JMIUではこれまでにならぬとりに挑戦していきます。すべての職場での学習会開催を重視し、署

労組の春闘決起集会でした。今年は浜松での開催で、愛知からバス2台や新幹線などで180名が駆けつけました。会場いっぱい参加者で元気のストに突入する職場には50名上回る新記録でした。

さて、今年も年金闘争が春闘の大きな柱のひとつです。4・15ストを控えて「学習が大切」と2月14日には、友好労組と学習交流会を開催しました。連合傘下の労組からも2組合3名が参加

名のとりにくみでは1人10筆を目標にしています。4・15ストでは春闘の要求書で経営者も年金改悪に反対することを要求し、3月2日におこなった回答促進行動でストライキを行うことを申し入れました。年金改悪による保険料引き上げは経営者にとっても大きな負担で、経営をさらに厳しくするものであることから、スト突入は仕方がないと受け止めていることが語られました。

賃上げをはじめ年金や平和の課題でも、「春のたたかいは」に何としても勝利したい。そんな思いがつのります。

「ファシズムはなれなれしい顔をしてやってくる」名古屋大学の森英樹氏は小泉首相のことをこう言いました。軍国主義者であることを隠さない石原都知事の下、東京では休日政治チャリンを配った社会保険事務所職員が逮捕・即起訴されました。都と国、警視庁と検察の連携プレーによる弾圧事件です。公務員の地位を政治利用することは断固排除すべきですが、個人の思想・信条の自由や表現まで禁止することは憲法に反するものです。地位を利用して政治家のパイプを押しつける高級官僚こそ問題にすべきです。個人をつけねらい、休日の行動を口実に逮捕し政党の事務所を自宅捜索しました。まるで戦時中の官憲のやり方そのものです。最初は共産主義・社会主義者が捕まった。次には労働組合や民主的な活動家、そして知識人。気がついた時には市民の自由は根こそぎ奪われていた。ファシズムの経験は戦後の民主主義に生かされてきました。▼事件はイラク戦争と憲法改悪に反対するチラシを配布する中でおきました。憲法改悪のねらいは日本を戦争する国にすることです。言論弾圧・公務員弾圧は戦争への第一歩です。▼3月20日、イラク占領反対の国際行動が世界中で行われます。戦争反対、平和憲法と思想・信条、言論の自由を守りましょう(K)

こんな青年がいっぱい あげてよサイテー賃金

全印総連東海共同印刷労組 龍尾由美子さん

最賃生活体験



普段とあまり変わらない生活ですが、家計簿に付けてみるとビックリですねと龍尾さん

愛知県の最低賃金は681円。1日8時間、1ヶ月22日間働いても11万9856円です。この額でもとな生活ができるのか。実際に体験してみる最低賃金生活体験が2月1日から29日にとりくまれ、72人が体験しました。(内22人は人事院の定める標準生計費12万2120円で体験)

「1ヶ月やっと終わった。最賃生活だけど、親との同疲れた。昨年に続き2回 居たからなんとか」と言い目の最低賃金生活体験という龍尾由美子さん。最賃生活を記録する家計簿に記された最終日の日記の締めくくりです。

龍尾さんは名古屋市内の(株)東海共同印刷で1日6時間のパートとして働き、月収は11万円強。「普段から

家計簿を見ていくとまず目につくのが食生活。朝食は200円前後。昼食はコンビニのおにぎり(120円)と菓子パン(50円)とかカップラーメン(105円)とココア(52円)など、休日を除く出勤日19日間の内、何と16日間が200円程度の昼食です。ときにはデザートもつけますがコンビニで購入したプリン(110円)ぐらいです。夕食は組合活動などで外食が多くなり出費もかさみますが、飲酒や嗜好品などを含み食費すべてを合計しても3万2360円です。

食費以外にも涙ぐましい努力が見受けられます。移動も地下鉄やバスを使わずに4駅分歩いた日もありました。時には歩いたばかりに道に迷い大変な目にあったこともありました。

「こうやって100円、200円を努力して節約してもビール一杯で飛んじゃ

うんですよね」と龍尾さん。仲間たちと楽しくお酒を飲むことが大好き。今月は友人に会いに東京へ行きましたが、これが大きな出費になりました。当然、交通費や宿泊費は格安チケットを購入しましたが、友達との楽しいひとときにお酒もすすみ3軒のはしご。安い店を選んで6000円ほどかかってしまい、トータルで3万6674円の東京旅行となっていました。

結果的にこれが大きな負担になり、今回の最賃体験は1万2695円の赤字となっていました。一月に1回ぐらいこんな瞬間もないとやっていけない「安い給料に慣れちゃっているけど、この体験で実感しました」と龍尾さん。

青年の3人に1人がフリーターや派遣労働者。最低賃金引き上げとパートの均等待遇は待ったなしです。

新入社員の全員加入と パート・臨時の加入をすすめよう

04春の組織拡大月間がスタートしました。愛労連は3月1日から5月31日までを04春の組織拡大月間として、3000人の新たな仲間を迎え入れようと9日に組織拡大推進委員会で意思統一しました。

医労連、愛高教は昨年秋の組織拡大月間を前後して、現在まで連続組合員拡大を続けており、あらためて組織拡大は目的意識的に追求することが重要であることを示しています。

推進委員会では、まず新規職員の仲間を100

%迎え入れようと確認。近年どの職場でも新規採用を抑制し、その数は減少していますが、それでも公務職場を中心に2000人以上はいます。あわせて、職場の未加入者

から準備をはじめ、4月、5月で一気に拡大をすすめるといううねりをつくりだしましょう。

大量宣伝の一環として、3月19日と23日に大学生の卒業式をターゲット

に宣伝行動を、金山の名古屋市民会館でおいしい。全労連発行の権利手帳と愛労連作成のリーフなどで訴えます。また全労連は、未組織の組織化の一環で東京・名古屋

そのために、単産でもパート・臨時労働者にむけたアンケートを実施することとし、パート・臨時労働者の要求を把握していきます。

正規労働者も非正規労働者も、異常な働き方を強いられ、当然の権利を主張しただけで解雇されるというルール破壊が進むも、働く人を支えるのは労働組合しかないことを多くの労働者により、愛労連をさらに大きく前進させるために、組織拡大月間を、春闘前進の課題と結びつけて奮闘しましょう。



名古屋地方裁判所へ提訴に向かう原告団とその支援者の人たち

イラク派兵はダメ 市民1262人が名古屋地裁に集団提訴

自衛隊のイラク派兵は憲法9条違反として、国を相手に、派兵の差し止めなどを求める訴訟が2月23日、名古屋地裁に起こされました。愛知県内の弁護士らの呼び掛けに応じた沖縄から北海道、海外の2人も含む、計1262人の原告による集団提訴です。イラク派兵をめぐっては、1月28日に箕輪登元郵政相が同様の訴訟を札幌地裁で起こしていますが、集団提訴は初めてです。

訴状では、「戦火の絶えない戦地へ自衛隊を派兵することは明らかであり、派兵により平和的生存権が侵害された」として、自衛隊のイラクとその周辺への派兵差し止め、自衛隊派兵が違憲であることの確認、慰謝料の支払いを求めています。

自衛隊イラク派兵差し止め訴訟の会の池住義憲代表は会見で「次の世代のためにも、悔いを残したくないと思っています。裁判所には逃げずに正面から憲法判断してほしい」と語りました。

同会は、4月に向けて引き続き原告を募り、第2次提訴につなげたいとしています。(同会のホームページ <http://www.haheisa-shidome.jp>)

まよばす

NO. 26 自治労連

「獣医師の資格を取りましたが、血を見るのがイヤでこの仕事を選びました」。あつた労連事務局長の犬飼敏之さんは、名古屋熱田保健所で働くこの道32年のベテラン食品衛生監視員です。

食品衛生監視員は、大

学で薬学、農芸化学、水産学、獣医学などを学び、公衆衛生、食品衛生などの「食品」に関する専門的な知識をいかして、市民から寄せられる「食品」に関する苦情や相談の受付、食品営業許可に関する調査、監視、指導を行っています。



犬飼 敏之 さん
名古屋市職員労働組合
衛生支部支部熱田保健所分会

昼間は食の安全 夜はくらしの安全を

見えにくいところで安全をバックアップ

飲食店営業や菓子製造業のほか、食品関係の営業を行うには、事前に許可申請手続きの必要な業種があります。定められた基準に適合しているかどうか事前に現地調査

し、適合していれば営業許可証が交付されます。熱田区では昨年、大型ショッピングセンターが開店しましたが、ここには70店以上の飲食店などが入っており、その調査は大変なものでした。また、製造された食品や流通する食品をサン

リングし、検査を実施しています。食中毒発生や疑いがあれば、発症した人、食べた人、食事をした施設などを総合的に調査し、原因を究明し、再発の防止につとめます。同区内では昨年、名古屋国際会議場で行われていた癌学会で出されたお弁当による食中毒が発生。お弁当を食べた約2000人の人たちから聞き取り調査を行いました。

食品衛生監視員は警察官の様に、裁判所の許可が無くても立ち入り調査ができ、必要があれば営業を禁止させる強い権限を持っています。こうしたことから「食品Gメン」とも呼ばれ、私たちの見えないところで食の安全を支えています。